

学校教育目標

本校教育の基本的な考え方となります。全ての教育活動は、この目標の達成を目指して取り組みます。

一人ひとりの学力を保障し、豊かな人権感覚と将来への展望を持ち、自ら生き抜く力を身につけた子どもの育成に努める
18歳時点で多様な進路選択ができる子どもを育てる

めざす子ども像

子どもたちが生きていくこれからの社会は、AIの普及、グローバル化、地球温暖化など変化が激しい社会です。また、それまでは予測できなかった新型コロナウイルスの流行や、世界で起こっている戦争や紛争など、多くの予測困難な事態が生起しています。
経験したことのない状況に対応するためには、新たなことを創造する、他者と協同して取り組む、困難にくじけず乗り越えるなどの非認知能力が必要です。
子どもたちが、そのような社会を自ら生き抜く力を育成するため、本校では、右のような「めざす子ども像」を定めています

ゆめを育む子
～自分が好き、みんながすき～
学び合う子どもたち



いばらきっ子力



学校での取組

本校では、全ての教育活動を通して、めざす子ども像の育成を進めています。その中で、特に重点的に取り組んでいることをまとめました。

学力保障

- 子どもたち一人ひとりに確かな学力を育成する
- 学ぶ意欲を持ち、自ら学ぶことができる力の育成

SSR

算数パワーアップ

本の読み聞かせ

タブレットの活用

支援教育の充実

なかまづくり

- 子どもたちどうしが、つながり、支え合う集団づくり
- 子どもたちの安心できる居場所となる学校づくり

4つの「あ」ができる子

あいさつができる
あやまることができる
ありがとうが言える
あきらめない

仲間作り月間

授業づくり

聴きあい学びあう授業

全教職員による
研究目標の設定
と公開授業

3校合同授業研

人権尊重の教育

- 身の回りにある様々な差別や不合理に気づき、行動する力の育成
- 当事者との触れ合いを大切にし、地域を愛する心の育成

地域学習

聞き取り学習

人権課題についての学習

家庭との連携

- 同じ方向を向いて子どもを育てることができるよう、教職員と保護者がしっかり連携する

生活アップ月間

家庭訪問

参観懇談

集団登校・地区児童会

地域とともにすすめる取組

学校も地域組織の一員として、地域の中で子どもを育てる取組を大切にしています。

豊川きょういくコミュニティネット(豊川ネット)

地域にある学校等の教育関係機関が連携し、様々な取組を進めています
道祖本保育所・郡幼稚園・豊川小学校・郡山小学校
豊川中学校・福井高校・大阪大学志水研究室

3校合同授業研

校区人研

地域フィールドワーク

連携カリキュラムの作成

地域の方々のご協力

地域の方々が、子どもたちのための様々な活動にご協力いただいています。

子どもの安全見守り隊

クラブフェスタ

ゲストティーチャー

地域諸団体や地域行事との連携

地域にある諸団体との連携を進め、地域行事による子どもの育成を進めています。
まちづくり協議会・放課後子ども教室・青健協・公民館
連合自治会・福祉委員会・いのちあいゆめセンター
豊川地域協議会・あゆむ・常清の里・コリア学園など

とよかわフェスタ

地区体育祭

ドッジボール・ゲーム大会
スポーツ会

敬老会

子ども会合同キャンプ

ふるさと文化祭

納涼祭

やよい祭



取組を進める学校組織・教職員集団

学校組織の効率化と教職員の働き方改革を進めます。それにより、学校の取組を持続可能なものとし、学校教育の質の向上と、教職員のワークライフバランスの実現を目指します。

教職員の働き方改革

業務の効率化を進め、教職員の時間外勤務削減を進めます。

校内組織(校務分掌)の見直し

教職員数に見合った校務分掌に改め、業務の効率化につなげます。

行事や取組の精選

今の子どもの実態や教職員の状況にあった行事や取組に精選することにより、それぞれの取組の充実につなげます。

一人も見捨てへん教育

子どもの言動の裏にある背景や理由に思いを馳せ、一人ひとりに寄り添った教育を、全教職員で進めます。



学びあう教職員集団

教職員同士が学びあう教職員集団を目指します。
また、外部研修や自主的な研修に参加しやすい職場環境整備を進めます。

心理的安心感の高い職場環境

教職員同士が何でも話し合える明るい人間関係を作ります。
特定の教職員に業務が集中することを防ぎ、情報の共有化を図り、協力して教育活動を行う組織を目指します。